

「第7回全国大学生環境活動コンテスト(エココン2009)」開催概要

- 1.日 程：平成21年12月26日(土) 27日(日)
- 2.会 場：立正大学大崎キャンパス(東京都品川区大崎4-2-16)
- 3.開催内容：

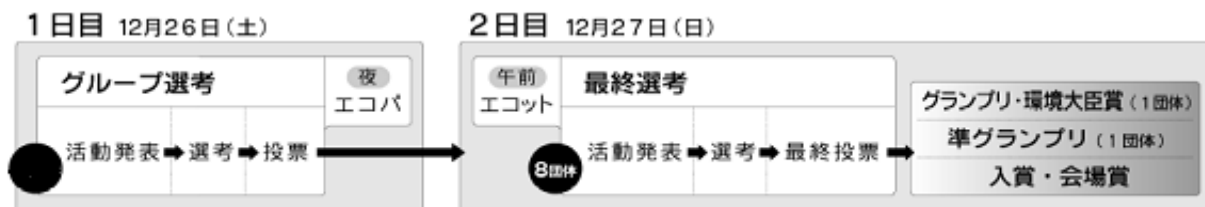
学生の環境活動を様々な観点から選考・評価し、表彰(コンテスト)

- ・学生が、日頃の環境活動や取り組みをプレゼンテーション
- ・会場内のすべての参加者(選考委員、学生などの見学者)の意見を取り入れて選考。

1日目のグループ選考では、最終選考に進む8団体を選出

- ・2日目の最終選考では、同様の方法で、「グランプリ・環境大臣賞」ほかを決定

学生の企画による「分科会(エコット：ecoconTALK)」を開催  
立食パーティー形式による学生と選考委員との「懇親会(エコパ：ecoconPARTY)」の開催



<今回実施されたエコット>

<p>プチ*エココン</p> <p>【講師】美濃部真光氏(エコ・リーグ 代表理事/地球と未来の環境基金(EFF) アシスタント・プログラム・オフィサー)</p> <p>佐藤健明氏(ERM 日本株式会社コンサルタント)</p> <p>永橋知子氏(株式会社リクルート)</p> <p>馬場直子氏(ナマケモノ倶楽部事務局長)</p>
<p>お金の壁を越えよう!</p> <p>【講師】土谷和之氏(国際青年環境NGO A SEED JAPAN エコ貯金プロジェクト)</p> <p>三浦かおり氏(東京大学大学院修士1年)</p>
<p>取り戻せ!"若者"Identity!!</p> <p>【講師】藤田和芳氏(大地を守る会 会長)</p> <p>鈴木美伸氏(有限会社ステージ・フォー・ワン代表取締役)</p> <p>浅岡良彦氏(株式会社ユーグレナ/第一回 ecocon 学生代表)</p>
<p>大崎フィールドワーク</p> <p>【講師】平賀達也氏(株式会社ランドスケープ・プラス代表)</p>
<p>いざアクション! COP10!</p> <p>【講師】松井宏宇氏(CBD 市民ネット運営委員/エコ・リーグ)</p>
<p>森で活動しよう! 社会で活躍しよう!</p> <p>【講師】水谷伸吉氏(一般社団法人 more trees 事務局長)</p> <p>鹿住貴之氏(JUON(樹恩) NETWORK 事務局長)</p> <p>神宮理沙氏(Forest Nova 代表)、齊藤駿一氏(Forest Nova )</p>

4. 発表団体数：58 団体（昨年の発表団体は 57 団体）

5. 参加者数：約 1,300 人（昨年は約 800 人）

6. 選考委員：最終選考委員 8 名

グループ選考委員 40 名（社会人 32 名、学生 8 名）

（学識経験者、NPO 関係者、企業関係者、行政・大学関係者など）

<最終選考委員（敬称略）>

岡島成行（第 7 回全国大学生環境活動コンテスト実行委員長 / 社団法人日本環境教育フォーラム理事長）

岡本光之（環境省総合環境政策局環境教育推進室長）

山岸正裕（福井県勝山市長）

藤森涼子（NPO 法人 気象キャスターネットワーク / 気象予報士）

江尻京子（NPO 法人 東京・多摩リサイクル市民連邦事務局長）

影山嘉宏（東京電力株式会社環境部長） ほか

7. 主催：全国大学生環境活動コンテスト実行委員会

8. 共催：全国青年環境連盟（エコ・リーグ）、東京電力株式会社

9. 後援：環境省、文部科学省、経済産業省、農林水産省、共同通信社、読売新聞  
東京本社、日本経済新聞社、全国大学生生活協同組合連合会、社団法人日本  
青年会議所、環境自治体会議、私立大学環境保全協議会、3 R 活動推進  
フォーラム

詳細は、エココンのホームページ (<http://www.ecocon.info/>) をご覧ください

以上